

いわき市防災マップ、いわき市津波ハザードマップの改訂について

近年、地震、津波、台風やゲリラ豪雨による水害、土砂災害などの自然災害は、日本各地で頻発しており、私たちの命と生活の安全を脅かす存在となっています。

そして、災害はいつ、どこで襲ってくるのか、それは例えば、自宅で夜眠っているときや、通勤や通学の途中なのかもしれません。

ハザードマップは、災害が起こる前の平時において、自身が生活する地域の中にある災害リスクを知り、いざというときには、速やかに避難行動をとることで、災害から逃げ遅れることなく、大切な命を守るために活用していただくことを目的として作成、配布しております。

本市は、津波、河川洪水、農業用ため池、浸水（内水）などの災害事象に応じたハザードマップを作成しておりますが、今回は、自然災害に関する情報を総合的にまとめた「いわき市防災マップ」、津波災害の情報に特化した「いわき市津波ハザードマップ」の2つを改訂しました。

これから梅雨の出水期を迎える前に、「逃げ遅れゼロ」「災害死ゼロ」を達成するために、これらハザードマップを配布することとしましたので、お知らせします。

1 主な改訂内容

		現在	改訂後
作成	防災マップ	平成27年4月	令和4年3月
	津波ハザードマップ	平成26年11月	令和4年3月
地形図		東日本大震災前に発行された地形図	最新の都市計画図や国土地理院地図を採用し、区画整理等の復興事業等を反映した地形図
河川洪水浸水想定		50年から70年に1回程度の大雨	1,000年に1回程度の大雨（想定し得る最大規模）
津波浸水想定		市独自に実施した、津波シミュレーション結果	平成31年3月公表の「福島県津波浸水想定」
土砂災害警戒区域等		平成26年3月までに県が指定した箇所を反映	令和3年10月までに県が指定した箇所を反映
学習面		<ul style="list-style-type: none"> (1) テレビ、インターネット、防災行政無線など様々な媒体からの情報収集の方法 (2) 災害事象ごとの特徴と避難の際の注意事項 (3) 避難情報の種類と避難時の地域での助け合い (4) 災害用伝言サービスなどの家族との連絡方法 (5) 非常持出品などの日ごろの備え 	これまでの内容に加えて <ul style="list-style-type: none"> (1) 水平避難や垂直避難など、命を守るために取るべき避難行動や災害の特徴に応じた避難時の注意点に関する内容の充実 (2) スマートフォンの普及を踏まえ、主要な防災情報サイトに繋がるQRコード掲載の充実

2 市民への周知及び広報について

次のとおり、順次、対象世帯への各戸配布を開始予定です。

また、市役所本庁舎及び対象地区の支所等へ備え付けるほか、市ホームページからも閲覧・ダウンロードできます。

- ① いわき市防災マップ 令和4年5月中旬
- ② いわき市津波ハザードマップ 令和4年5月下旬

(事務担当)
災害対策課 災害対策係
電話 22 -1242